

## 第 18 回分子科学討論会 2024（京都）開催のご案内と御協力をお願い

春寒の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より分子科学会の活動に対する多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。分子科学(molecular science)は、分子に関する物理・化学の学際的な研究領域として、我が国の物理学者と科学者が合同し開拓してきた学術領域であり、世界的に先駆的な研究が多数行われて参りました。このような研究活動は既に半世紀以上に渡って研究者の緩やかな組織で行われてきましたが、18年前に新しい学理の構築や新技術の創出とともに、次代を担う学生の教育や研究者の育成活動をより一層強化すべく、「分子科学会」という学会が立ち上げられました。その結果、分子科学会は現在会員 1,500 名を超える学会に成長致しました。

分子科学会のホームページ (<http://www.molsci.jp>) には、22 社の賛助会員、100 を超える関連研究室へのリンクが張られ、学会員だけでなく企業の皆様が研究概要、各研究室に設置されている測定機器や計算機について詳細な情報が得られるようになっております。この間、様々な企業様からも賛助とご支援を頂きましたことに厚く御礼を申しあげます。

分子科学会の学会活動の中で、分子科学討論会は最も重要な研究集会であり、毎

年 1000 名以上の参加者が最新の研究成果を持ち寄って活発な討論を行っています。第 18 回分子科学討論会 2024（開催地：京都大学）は京都大学の教員を実行委員として、2024 年 9 月 18-21 日に京都大学吉田キャンパス（京都市左京区）で開催されます。発表・討論は対面形式で行われ、会期中には企業展示を通じて企業の皆様と学会参加者が情報を交換する場がございます。また、立食形式の懇親会を予定しておりますので、合わせて情報交換にご活用頂けますと幸いです。また、広告が掲載されるプログラム冊子は全ての参加者に配布されます。

我が国の科学技術、そして社会・経済の発展のために学術研究に真摯に取り組む学生・研究者を育成・支援することは最も重要な活動と考えております。ここに、第 18 回分子科学討論会 2024 における貴社の広告・展示を賜り、私どもの活動をご支援頂ければ誠に幸甚に存じます。末筆ながら、貴社の益々のご発展を実行委員会一同心よりお祈り申し上げます。

2024 年 2 月吉日

第 18 回分子科学討論会 2024（京都）

実行委員長 鈴木俊法（京都大学）